

移民の父「松原安太郎」の功績と歴史学ぶ

「戦後ブラジル移民の父」と称される松原安太郎氏（みなべ町出身）の功績や三栖地域の関わりなど移民の歴史を学ぶ



出前講座が10月14日、三栖コミュニティセンターで開催され、約50人の地域住民が参加しました。

講座は、松原氏生誕130周年記念事業実行委員会が主催し、三栖公民館と（株）紀伊民報が共催。田辺市教育委員会などが後援。

講師の和歌山県中南米交流協会代表の真砂睦氏（写真左）は、単なる出稼ぎではなく大農園主を志し夢を叶え、また、日本の窮状を救うために当時のブラジル大統領に日本から4000家族の受け入れ交渉を成立させるという松原氏の功績や色々なエピソードを説明。特に、旧三栖村からは10家族で53人もの方が移住したという歴史にも触れ、中でも三栖村から優秀な人材を送り出した富家晃医師と、村長でありながら一家で移住した旧清川村（みなべ町）の谷口文太郎氏の存在と功績が大きく、紀南地方からの定着率が高かったことにも関係があると解説しました。

写真は講演の様子。三栖コミセンで。



田辺市女性会 滋賀探訪支部研修会 詳細情報

- 実施日時：11月15日（火）午前7時出発 ～ 午後7時40分頃帰着予定
- 集合解散：市民総合センター
- 行 程：7:00市民総合センター発 ～ 8:40岸和田SA ～ 10:50佐川美術館 ～ 12:40近江牛「咲蔵」（守山市内）～ 14:20ワリナ近江八幡（クワハラ）～ 16:40京田辺PA ～ 17:50岸和田SA ～ 19:40頃市民総合センター帰着
- 参 加 費：5,000円／お1人様（当日集金）
- 申込受付：11月7日までに下記のいずれかにお申し込みください。
 - ①三栖婦人会 090-8934-0635 ②生涯学習課 0739-26-4925
 - ③三栖公民館 0739-34-0022
- ※ 申込用紙は、三栖公民館（コミセン内）に備え付けています。
- ※ 11月8日以降のキャンセル料は申込者の負担となります。
- そ の 他：①暴風・大雨・洪水・津波・大津波警報が午前6時の段階で田辺市または滋賀県に発表されているときは研修会は中止となります。
- ②新型コロナウイルス感染状況により、変更や中止になることもあります。
- ③車でお越しの際は、センター北側のゲートボール場をご利用ください。

三栖公民館だより

館長 大倉 日幸次 主事 浦野 泰之

田辺市中三栖805番地 三栖コミュニティセンター内

TEL：（0739）34-0022

FAX：（0739）33-0836



熊野古道三栖王子周辺と長尾坂を整備（文化委員会）

三栖公民館文化委員会（小川均会長）は10月1日、三栖王子周辺と長尾坂（世界文化遺産）の熊野古道延長約2kmの区間で除草及び清掃作業を行いました。

三栖地区は梅などの農家が多い地域で、作業に集まった14名の委員の皆さんはまさにプロ集団！いでたちからして素人とは違います。段取りも手際も良く、草刈り機のエンジン音が沿線にこだまする



と、作業はあっという間の1時間で終了しました。

同委員会では春と秋の年2回、熊野古道の史跡整備事業を行っていますが、このような地道な保全活動によって地域の文化的歴史的資源が守られ、次世代に継承されているのだとあらためて感心しました。

近く秋の行楽シーズンを迎えます。海外からの水際対策が徐々に解禁されるなど新型コロナ感染症対策も緩和されつつあり、歩きやすくなった美しい熊野古道には、国内外から多くのウォーカーが訪れてくれることでしょう。

写真は除草作業の様子。写真右2枚は三栖王子と掘割付近の様子。写真左は、世界文化遺産長尾坂での作業風景。



11月の移動図書館

① 18日（金）13:15～14:45
三栖小学校

② 15日（火）10:20～11:00
三栖コミセン前

三栖公民館区人口統計【9月末現在】

地 区	男	女	人口	3末比	世帯数
上三栖	107	137	244	-1	114
中三栖	663	714	1,377	+19	544
下三栖	1,080	1,190	2,270	+16	936
城山台	395	376	771	+9	285
合 計	2,245	2,417	4,662	+43	1,879

☆ 三栖幼稚園だより ☆

☆ 夏草や 兵どもが 夢のあと ☆

運動会後のグラウンドをながめっていると、いつもこの句がうかんできます。句本来の意味とは少し違ってはいるでしょうが、たくさんの足跡、こすれた白線、綱が引っ張られた跡……。みんなが集い、歓声が沸き、園児達の真剣な顔、そして楽しそうな笑顔。それらを思い出しながら黄昏れていると、いい運動会だったのではないかと考えています。

園児というのはすごいもので、練習を重ねていくとどう走ったらいいのかということを学びぐんぐん速くなりました。たった2週間で、5秒以上も速くなったのです。リレーも初めは自分が一緒に走る相手チームの子に勝った負けたを言っていたのが、チームが勝つためにどうしたらいいのかを考え、アドバイスをし、応援するようになりました。

また、欠席者が増えてきたので、当日休んだ子がいたらチーム編成はどうするかを全員で話し合い、みんなが納得できるアイデアが生まれました。

具体的にここがとは書き切れませんが、運動会をとおして子どもたちは成長してくれたように感じています。保護者の方からの感想も読ませていただきました。感謝とともにあと半年、子どもたちといっしょにみんなで頑張り、成長をわかち合えればと思っています。

☆ 自分たちの運動会 ☆

運動会本番数日前、“みんなそろって運動会ができることが一番だけど、もし当日お休みの子がいたらどうするか”を子どもたちと一緒に考えてみることに。子どもたちには、もしお休みの子が1人いた場合には、リレーも綱引きも自分たちのチームで頑張りたいという思いがありました。

ではもし2人以上お休みの子がいた場合の綱引きはどうするか… “今まで一緒に頑張ってきたチームのお友達と最後まで頑張りたい” “運動会当日、やっぱりその日の勝負を楽しむために1人が向こうのチームに移動する”それぞれが考えを出し合い、いろんな思いがあるなかでどちらの結果になってもみんなで決めたことに意味を持ってもらえたらと思い、みんなで考えました。

そして、“もし2人お休みの子がいた場合は綱引きのときだけ1人が相手のチームに行く”ということに決まりました。

本番、お休みの子が1人いて全員で運動会ができなかったことは残念でしたが、思いを出し合ってみんなで大切なことを一緒に考え、決める経験ができたことはとてもよかったのではないかと思います。

☆ チームのために ☆

リレーの練習、後もう少しの差でなかなか勝つことができなかったあるチーム……。ある日、リレーの練習が終わった後の同じチームの2人の会話を聞いていると、
A 「ゴールするときは、（ゴール手前で減速して）曲がるんじゃないくて、まっすぐに走ったら早くなるよ！」（ゴールの近くへ行き）「こんな感じに」

B 「こう？こうであって？」

A 「一緒に走ってみる？」

と、作戦会議をしていました。お互いの表情を見ると、とても真剣に話し合っていましたよ。一人だけで勝つのではなくチームのみんなと考え教え合い、協力し合う姿を見てとても嬉しく思いました。

◆ 三栖小学校秋期運動会 ◆

10月9日（日）に運動会を開催しました。今回の運動会は1～3年生の低学年部と4～6年生の高学年部の2回に分けて行いました。それぞれの学年のよさが際立つ運動会になったと思います。運動会当日はもちろん、本番を迎えるまでみんなで1つのことを目指して取り組む姿もとても素晴らしかったです。みんなよく頑張りました！



1・2年生によるかわいらしいダンス「ツバメ〜ひろがれ！いろとりどり〜」



3年生による力強い南中ソーラン「心は熱く 三栖魂」



4年生 キレのあるダンス「ミックスナッツ〜めざせ ミッションコンプリート〜」



5・6年生 みんなで息を合わせた表現運動「Kirameki〜煌めけわたし、響けみんなへ〜」

「決める、和歌山。」 11月27日（日）は和歌山県知事選挙の投票日

任期満了に伴う和歌山県知事選挙は11月10日（木）に告示、11月27日（日）に投票が行われる予定です。私たちの声を県政に反映させる代表者を選ぶ大切な選挙です。棄権したり無効票を投じることなく、有意義な一票を投じましょう。

● 期日前投票と不在者投票

投票日当日に投票できない見込みの方は、期日前投票制度等をご利用ください。

期間：11月11日（金）から26日（土）までの間

その他詳細につきましては、広報田辺11月号をご覧ください。

お問い合わせは、田辺市選挙管理委員会（直通TEL0739-26-9945）又は各行政局総務課まで。

■ 4・5歳になったら「三栖幼稚園へ」！令和5年度園児募集中です。

■ 未就園児支援事業予定 11月17日（木）午前10～11時 ゲーム遊び

■ 上記に関するお問い合わせは、三栖幼稚園までお気軽に。（34 - 0104）